



IHIクアラルンプール事務所および
IHI AP関係者と
金子グローバル戦略グループ長(左端)

KL Converge 2014へ出展

9月17日～19日にマレーシア・クアラルンプールで開催された、Digital Media and Communicationに関する展示会KL Converge 2014のジャパンパビリオン内のIHIブースで、新型ラジオゾンデIMS-100、小型気象計POTEKAの機器展示・紹介を行いました。17日にはマレーシア副首相をはじめ、ASEAN各国のIT・マルチメディア担当大臣級の方々が総務省情報通信国際戦略局の森次長にご案内をいただき、ジャパンパビリオンに來訪されました。

また、ベトナムのグエン・バク・ソン情報通信大臣がIHIブースを訪問され、特にイブシロロケット、小型気象計POTEKAに興味を持たれておりました。マレーシアをはじめASEAN地域は、ゾンデや気象システム市場として大変有望と考えています。このような機会を活かして市場拡大につなげていきます。

(当社営業担当:グローバル戦略グループ 金子 直紀)



シンポジウム会場

第55回大気環境学会年會に参加しました

2014年9月17日から19日、愛媛大学で開催された大気環境学会年會に参加しました。この第55回の記念年會は、通常の研究集會に加え、国際シンポジウムが併催され、メキシコや中国、韓国の専門家の参加も得て、盛大な研究交流の場となりました。

機器展では、オゾンゾンデ、CO2ゾンデなど特殊観測目的のゾンデおよび二酸化炭素気柱濃度測定装置(FES-C)の展示を行いました。展示ブースには、シンポジウムで行ったメキシコ国立環境気候変動局など国内外の大気汚染分野の関係者が訪れ、この分野の研究者に対して、明星を知っていただく良い機会となりました。

今後も今回のような機会を活用し、大気環境分野などの新規市場・新規顧客が獲得できるように、今後も積極的に受注活動を行っていきます。

(当社営業担当:気象・管制事業部営業部 前田 亮太)



展示室での機器説明

伊勢崎市議会・経済市民委員会ご一行様が 明星電氣工場を視察されました

9月18日、伊勢崎市議会・経済市民委員会と市役所経済部の方々が、明星電氣工場に來訪されました。

経済市民委員会では、市民の安全面から、当社で開発している震度計や小型気象計POTEKAなどの気象・防災機器に興味を示され、今回の視察となりました。視察では、POTEKAに加え、当社で実際に設置されている緊急地震速報受信装置QCASTIにも強い関心を持たれ、熱心な意見交換が行われました。

明星電氣は、これからも気象・防災観測機器開発を通して、安全・安心な社会の発展に貢献していきます。

(広報担当:経営企画室)

Sensing & Communication

私たちは、独自の Sensing & Communication 技術により革新的な商品・サービスを創造し

安全・安心な社会の発展に貢献していきます。